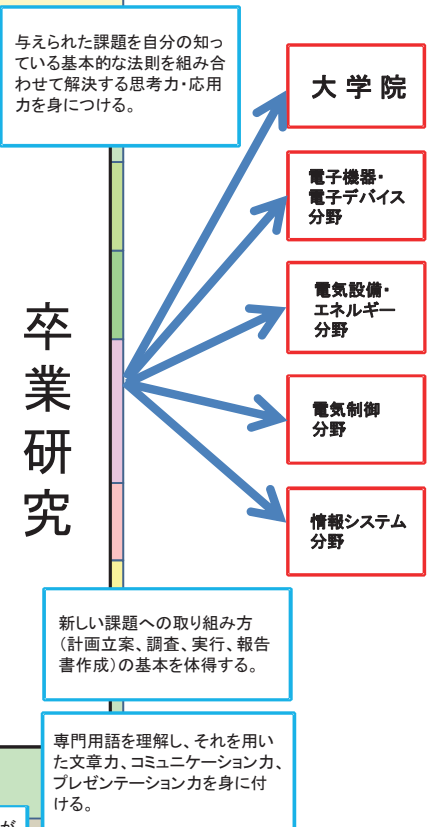


# 電気電子工学科 カリキュラム・マップ

	1年（学びの基礎づくり）	2年（専門分野の基礎づくり）	3年（専門知識を身に付ける、社会を知る）	4年（思考力、応用力の実践）
数理基礎	基礎解析・演習 基礎微積分1・演習 微分積分1・演習 線形代数1 物理学1・演習	基礎微積分2・演習 微分積分2・演習 線形代数2 物理学2 物理学・実験	微分方程式 確率・統計 現代物理学入門	
実験	工学基礎実験	電気電子工学実験1 モノづくりの手法を学ぶ。	電気電子工学実験2 主体的行動、協調性、責任感、文章力・コミュニケーション力を学ぶ	電気電子工学実験3 電気電子工学実験4
電気電子工学	基礎電磁気学・演習 Q 電気数学・演習 Q	電磁気学1 Q 電磁気学2 Q 専門分野の基礎を学ぶ。	電気電子設計製図 専門分野を学ぶ。	
電気電子回路	基礎電気回路 Q 電気回路1 Q	電気回路演習 Q 基礎電子回路 Q 電気回路2 Q 電子回路演習 Q	デジタル電子回路 Q アナログ電子回路 LSI設計工学	
電子・光デバイス	電気電子工学を支える学問分野を理解し、それらの基礎的な学力を身につける。	半導体工学・演習 Q 固体物理学・演習 Q	半導体デバイス Q 量子物理学 光エレクトロニクス Q 電気電子材料	大学院との連携講座 半導体デバイス工学
エネルギー・電気応用			電気機器 Q 画像・映像工学 Q 音響工学 パワーエレクトロニクス・演習 Q 企業連携講座 パワーエレクトロニクス応用 送配電工学	企業連携講座 電気法規と施設管理
計測・制御		計測・センサ工学	制御工学・演習 Q ロボット制御 デジタル信号処理 Q 電磁波工学 Q	大学院との連携講座 信号システム理論特論
情報	コンピュータリテラシー1 コンピュータリテラシー2 プログラミング基礎演習 情報工学1 Q	プログラム演習1 情報工学2 Q プログラム演習2 コンピュータ・ハードウェア	情報工学3 コンピュータソフトウェア・演習 ハードウェア設計演習	プレゼミナール
総合科目・キャリア形成群	電気電子工学入門 キャリア入門 技術の社会的影響を理解し、正しく技術を使用する倫理観と責任感を身に付ける。	アクティブラーニング ロボットを用いた計測・制御実習 キャリア概論 キャリアデザイン演習	企業連携講座 電気電子連携講座（電気鉄道） キャリア設計 インターンシップ 知的財産権 企業連携講座	アクティブラーニング 電気電子工学創成演習 企業連携講座
総合科目・キャリア以外	経済学の世界 日本語上達法1 基礎英語、英語リーディング、英文法セミナー	情報活利用リテラシー スポーツ実習 英語リーディング、英語スキルアップセミナー	総合ゼミナール 日本語上達法2 健康・スポーツ科学論 スポーツ実習 英語コミュニケーション	大学での勉学と実社会とのつながりをより具体的に理解する。 スポーツ実習



### Q: クォーター制科目

#### カリキュラムデザインの要点

<p><b>初年次の要点</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電気電子工学への動機付け</li> <li>・技術イメージ獲得のための教育（電気電子工学入門、工学基礎実験）</li> <li>・基礎学力の養成（数学、物理、基礎電磁気学、電気回路、情報工学）に重点</li> <li>・オフィスアワー(OH)などの講義外個別学習支援により全員に基礎を身に付ける</li> <li>・リメディアル数学による基礎学力支援</li> </ul>	<p><b>2年次の要点</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電気電子回路をベースとして、「電子・光デバイス」、「エネルギー・電気応用」、「計測制御」、「情報」の各専門分野の基礎教育</li> <li>・徹底した演習により具体的な事例で理解を深める（特に電気電子回路関連科目）</li> <li>・実験科目を通して、電気電子工学分野のモノを理解すると共に、主体的行動、グループ作業における協調性・責任感、文章力およびコミュニケーション能力を身につける</li> </ul>	<p><b>3年次の要点</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門分野の基礎の深堀と応用領域の学習</li> <li>・企業連携講座などの企業技術者による技術講義とインターンシップにより、大学での学びと実社会とのつながり、企業におけるグループワークおよびコミュニケーションの重要性を認識した、卒業後にむけた学ぶ姿勢を強化</li> <li>・アクティブラーニング「電気電子工学創成演習」</li> </ul>	<p><b>4年次の要点</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・卒業研究により、より専門を深めると共に、新しい課題に取り組む場合の手法を体得</li> <li>・調査、計画立案、計画実行・調整、報告、課題抽出などの一連の作業を、包括的な指示のもとで自ら進めていくことを体験。主体的行動力を身につける</li> <li>・自ら進んでより高度な技術、情報を獲得する習慣を身につける</li> </ul>
---	--	--	--